

なんでも調査 携帯電話編 結果発表

調査概要

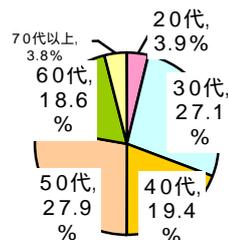
調査対象 市内会員事業所（代表者）
 調査期間 平成19年9月3日（月）
 ~ 9月28日（金）
 調査方法 直接記入方式
 回答数 129人
 調査機関 熊本商工会議所
 性別

当所では、事業者の皆様の経営上の参考資料としていただくことを目的に、話題の事柄、消費動向などについての簡易調査「なんでも調査」を実施しております。今回は「携帯電話編」をテーマとした調査結果をご報告いたします。

本調査の詳細につきましては当所までお尋ね下さい。

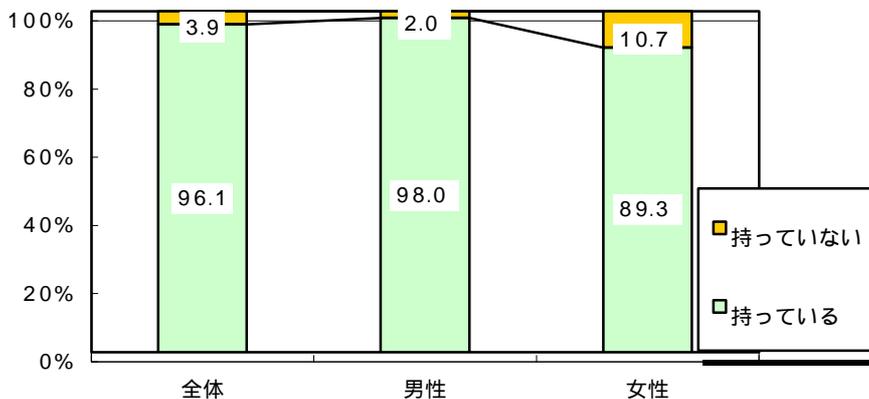
熊本商工会議所 354-6688

年代別



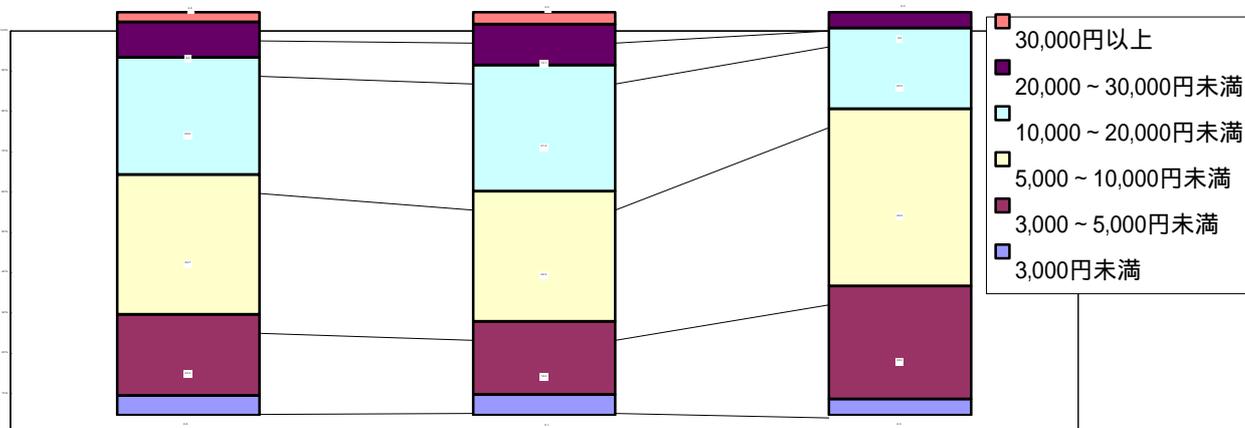
Q1 携帯電話をお持ちですか？

「携帯電話を持っている」人が96.1%。
 その内の約1割は2台所有し、仕事とプライベートで使い分けている。



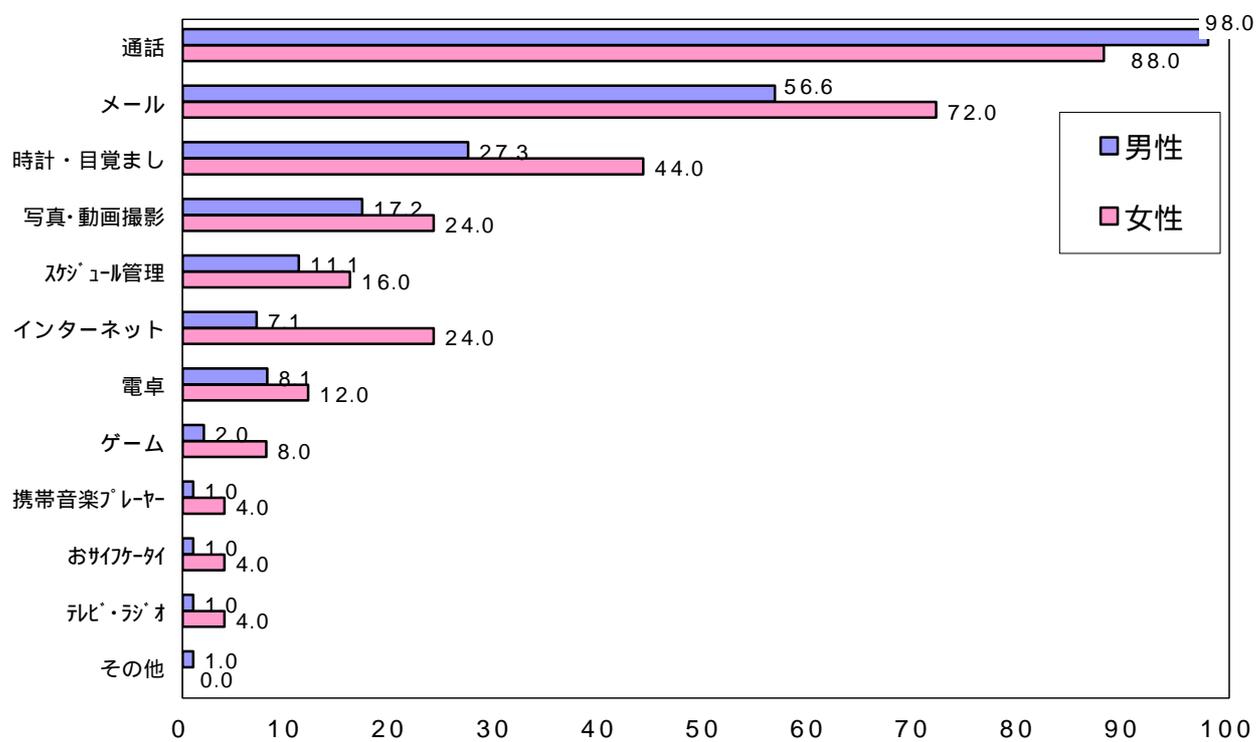
Q2 1ヶ月の利用金額はいくら位ですか？

「5,000円～10,000円未満」が最も多く34.7%。
 利用金額は、女性よりも男性、高年層よりも若年層の方が高い傾向にある。



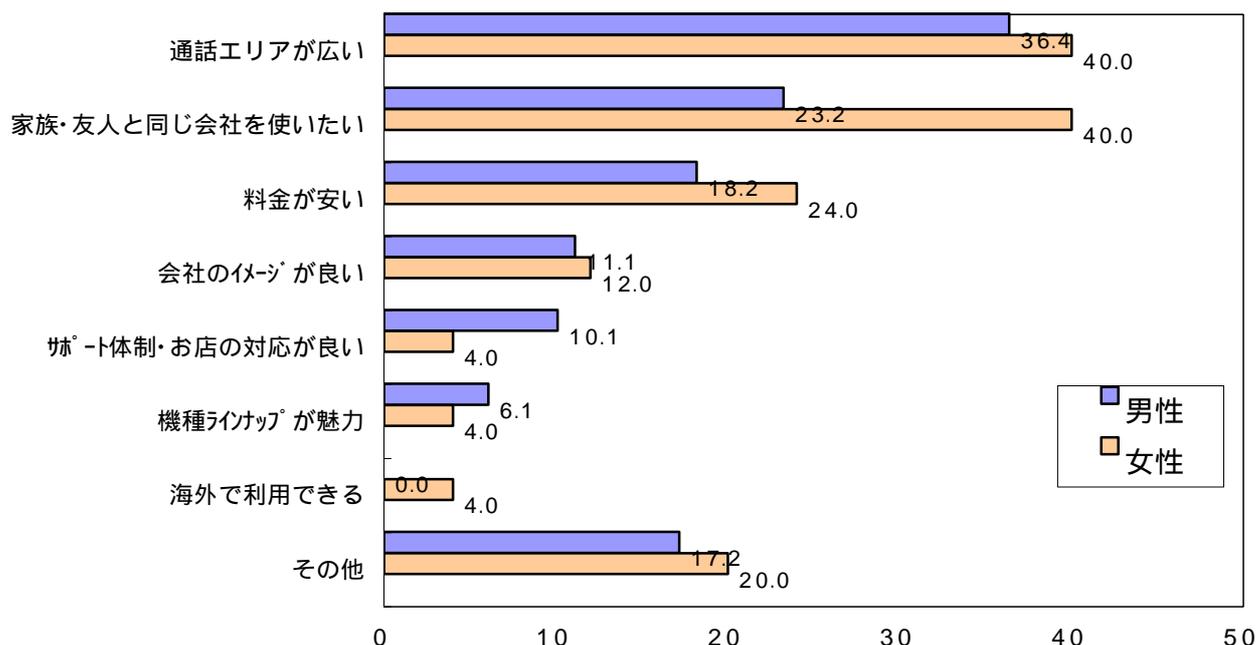
Q 3 携帯電話でよく使う機能は何ですか？（複数回答）

よく使う機能は、「通話」、「メール」の次に「時計・目覚まし(アラーム)」。
通話以外の機能の使用割合は女性の方が圧倒的に高くなっている。



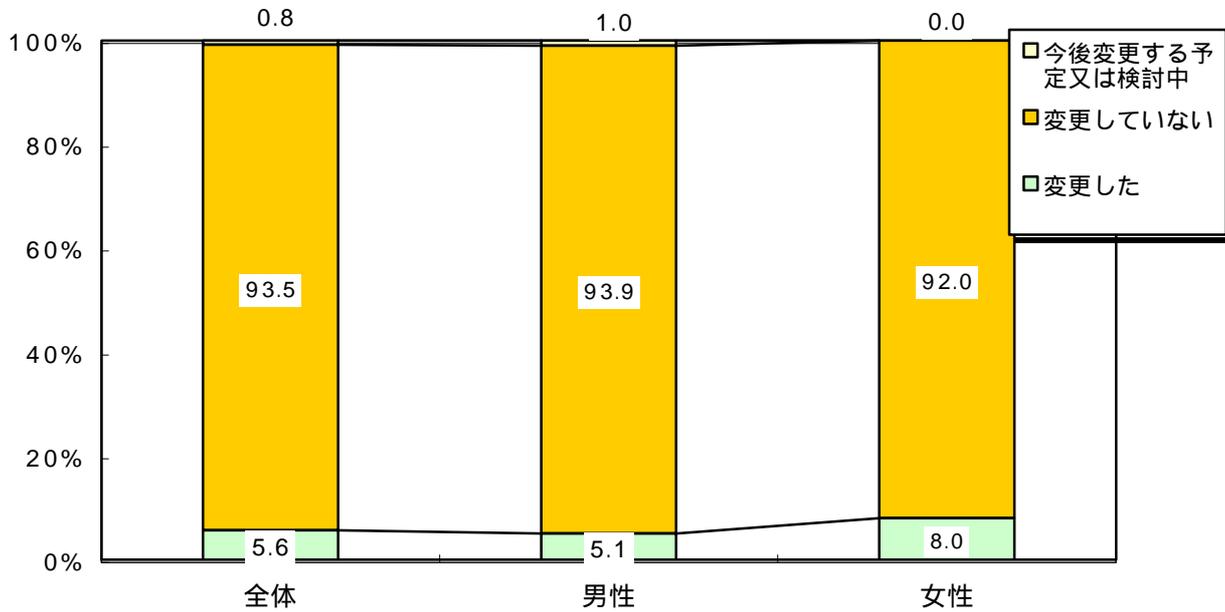
Q 4 現在使用中の携帯電話会社を選択された理由は何ですか？（複数回答）

男性の選択理由は「通話エリア」がトップで、女性の選択理由は「通話エリア」と「家族・友人と同じ会社」が同率でトップ。
「その他」の回答の中にも「知人・取引先からの紹介」が多くあり、電話会社の選択には、家族・友人・知人の存在も大きく影響している。



Q5 ナンバーポータビリティの導入により、会社を変更しましたか？

「変更した」は5.6%、「変更予定又は検討中」は0.8%で、ナンバーポータビリティの導入で携帯電話会社を変更した人は僅かである。



Q6 今後仕事で活用してみたい携帯電話の機能・サービスは何ですか？（複数回答）

「情報発信・販売促進」と「携帯クーポンの発行」で売上増につなげたいとするのが約4割。一方、「特になし」が全体の6割弱で、女性では7割を超えている。

